

令和 8年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名: 高齢者福祉課
 担当名: 介護人材担当
 内線: 3243

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S6	介護支援専門員安全確保・ハラスメント対策推進事業			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費		
事業期間	令和 8年度～	根拠法令	なし			針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	16	
						分野施策	0302 介護人材の確保・定着対策の推進	SDGsターゲット	16-1	
1 事業概要	居宅介護支援事業所等が安全確保・ハラスメント対策を講じることにより、介護支援専門員の安全を確保し、安心して働き続けることができる体制を構築する。 ア 事業者への複数訪問費用補助の実施 11,853千円 イ 事業所における安全確保対策推進事業 18,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容・事業計画 ア 事業者への複数訪問費用補助の実施 11,853千円 介護支援専門員等が複数で訪問支援を行った際の費用補助を行う。 イ 事業所における安全確保対策推進事業 18,000千円 介護現場において安全確保対策を講じる居宅介護支援事業所等を対象として、通話録音装置等導入費用、防刃チョッキ及び防犯ブザー等の安全確保対策に係る経費への補助を行う。 (2) 事業効果 居宅介護支援事業所等が安全確保・ハラスメント対策を講じることにより、介護支援専門員が安心して働くことができるようになり、事業所等において介護支援専門員の確保及び定着の促進が図られる。 【活動指標(アウトプット)】ア 複数訪問費用補助件数 2,700回 イ 安全確保対策補助件数 180事業所 【成果指標(アウトカム)】介護職員等の離職率(埼玉県平均) (令和8年度) 14.0%未満						
2 事業主体及び負担区分	【厚生労働省】 ・介護保険事業費補助金 (国2/3・県1/3)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	29,853	19,902						9,951	29,853	
現計額	0							0		

事業内訳書

事業名	介護支援専門員安全確保・ハラスメント対策推進事業		
単位事業名	事業者への複数訪問費用補助の実施	予算額	11,853千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	7,902	—	【厚生労働省】 介護保険事業費補助金 補助率 2/3
一般財源	3,951	—	
合計	11,853	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	11,853	—	複数訪問費用に係る補助金 複数訪問1回あたり5,000円、1,800回分（有資格者） 複数訪問1回あたり3,170円、900回分（無資格者）
合計	11,853	—	

単位事業名	事業所における安全確保対策推進事業	予算額	18,000千円
-------	-------------------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	12,000	—	【厚生労働省】 介護保険事業費補助金 補助率 2/3
一般財源	6,000	—	
合計	18,000	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	18,000	—	安全確保対策に係る補助金 1事業所あたり100,000円、180事業所分
合計	18,000	—	